

2012年5月30日

世界の企業におけるグローバルリーダー開発プログラムの現状を調査した Global Leadership Development Survey 2012 調査結果を公表しました

- 世界の企業は、グローバルリーダーシップ開発プログラムの重要なコンピテンシーの上位3つに「チェンジマネジメント」「クリティカルシンキング／問題解決」「影響力を与え協働する能力」を選択
- グローバルリーダーシップ開発プログラムの内容は、それぞれの企業によって最適化する傾向がますます強まってきている

グローバルナレッジマネジメントセンター株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：春山昭彦、以下 GKMC）は、米国 AMA と調査会社 i4cp が共同で実施した Global Leadership Development Survey 2012 調査結果を公開しました。

本調査は世界のビジネスパーソン1,050人からの回答をもとに集計されたもので、今年で3回目となります。

調査では、世界の企業がグローバルリーダーシップ開発プログラムを実施するとき、重要であるとするコンピテンシーが明らかになりました。この上位3つは「チェンジマネジメント」「クリティカルシンキング／問題解決」「影響力を与え協働する能力」でした（表1参照）。

本結果を受け、AMA ブランドを国内販売するグローバルナレッジマネジメントセンター株式会社 ディレクターの増田智史は、「この調査結果と同様のトレンドが日本企業にも見受けられる」と考察しています。「日本企業におけるグローバル人材育成プログラムの内容も、新しいフェーズに入ったと感じています。これまで異文化理解や語学研修に注力していた多くの企業は、よりグローバル戦略の実行に直結するコンピテンシーの強化に力を入れ始めました。日本においても「クリティカルシンキング」や「チェンジマネジメント」、さらには「他人に影響力を与え協働する能力」を養うためのプログラムを提供する機会が増えてきています。加えて、将来のグローバルリーダー候補の裾野を拡大するべく、若年層にグローバルな視野を植え付けるための仕掛けを施す企業も多くなってきています。」

Global Leadership Development Survey 2012 ではこの他に、企業が導入する評価指標や、グローバルリーダーシップ開発プログラムの内容を決める要素、将来のグローバルリーダーに重要なコンピテンシーなど調査しています。

リーダーシップ開発プログラムの内容を決める要素は何か？と尋ねた設問（表2）からは、「企業のグローバル戦略が多様化する中、グローバルリーダー育成方法も多様化が進んでいます。画一的で型にはまったプログラムではなく、各企業に最適化されたプログラムが求められています」と増田は考察しています。

本調査は米国 AMA エンタープライズが i4cp (Institute for Corporate productivity) と Training magazine と協力して実施されました。調査は email を通し、主にミドル～シニアレベルの HR およびマネジメントに就く方々を対象に行われ、世界中から 1,050 の回答が得られました。調査結果は下記の URL からダウンロードが可能です。

英語版 <http://bit.ly/JwEKZ4>

日本語訳版 <http://bit.ly/KRxp4t>

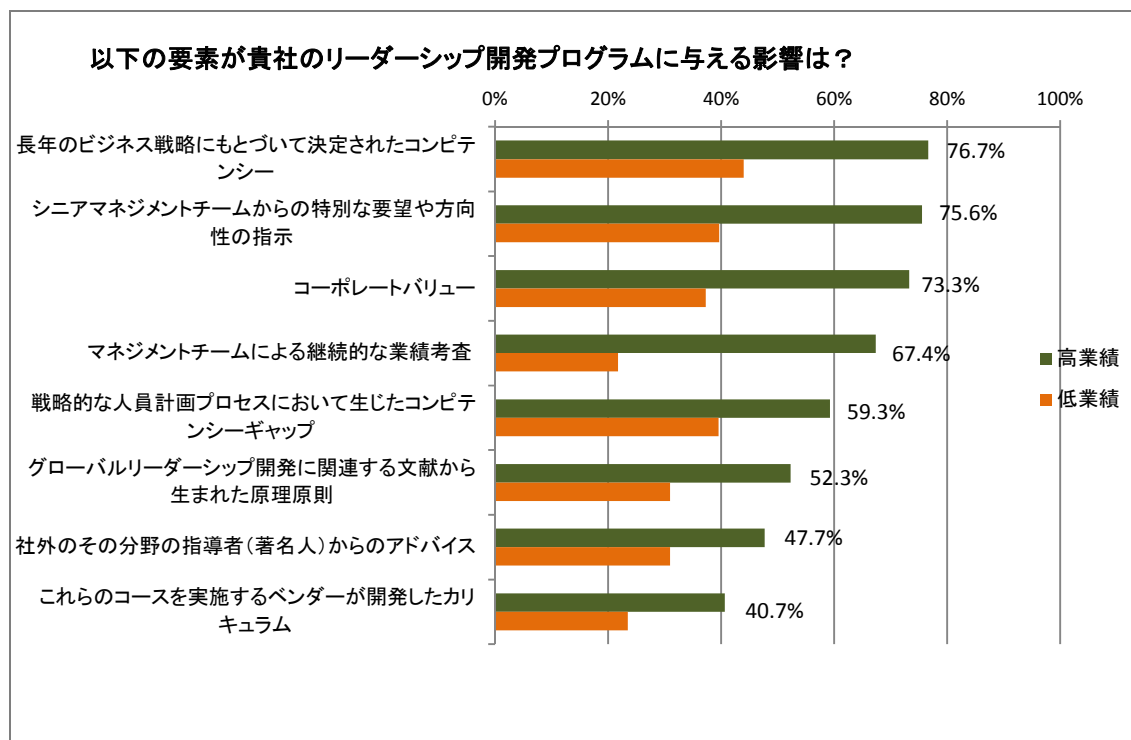
尚、グローバルナレッジマネジメントセンターは、企業に最適化したグローバル人材育成プログラムをこれまでも数多く提供しています。サービスの詳細につきましては、下記連絡先までお問い合わせください。

【表 1】

貴社のグローバルリーダー開発プログラムに含まれているコンピテンシーは？

2011	2012
1. チェンジマネジメント	1. チェンジマネジメント
2. クリティカルシンキング/問題解決	2. クリティカルシンキング/問題解決
3. 戦略開発力	3. 影響力を与え協働する能力
4. グローバル戦略実行力	4. 戦略開発力
5. 影響力を与え協働する能力	5. グローバル戦略実行力

【表 2】



●グローバルナレッジマネジメントセンター株式会社(Global Knowledge Management Center, Ltd.)

グローバルナレッジマネジメントセンター株式会社は、日本でAMA のプログラムを唯一提供する人材育成コンサルティング会社です。一般管理職からトップマネジメントを対象に、リーダーシップ、マネジメント、ファイナンス、マーケティング、セールスなど各種教育プログラムを提供し、世界で活躍するグローバル人材の育成に貢献しています。

(所在地：東京都新宿区西新宿 6-8-1 社長 春山昭彦、Tel 代表:03-3347-9740 <http://www.amajapan.co.jp/j/>)

●American Management Association International (AMA)

AMA は、1923 年にニューヨークで設立されたマネジメント研修の分野で世界を代表する 国際教育研修機関です。約 90 年の歴史と年間 300 以上のプログラムをワールドワイドに提供し、世界において 20 万人以上の個人クライアントと約 1 万社もの法人クライアントから高い 評価を受けています。

●i4cp(Institute for Corporate Productivity)

i4cp は、企業の生産性向上をテーマに活動する非営利目的の企業ネットワーク組織であり、会員に対してビジネスに関する調査結果やツール、テクノロジーを提供しています。サービスの詳細は 727-345-2226 もしくは Research@i4cp.com まで。

本件に関する問い合わせ先

グローバルナレッジマネジメントセンター株式会社

マーケティング 白井祐子

Tel : 03-3347-9760 E-Mail : shirai.yuko@globalknowledge.co.jp